

こうしゅつ 市議会広報

78号

2025.4.30 発行
山梨県甲州市議会

ここが魅力
私のじもと
住みたいまちに



20歳の若者との対談

- 特集① 議長と語る……………P 2～
特集② 令和7年度予算の審査
・一般会計予算208億円……………P 4～
3月定例会レポート……………P 8～
一般質問 6人の議員が市政を問う！……………P 12～
常任委員会レポート……………P 19～

 マチイロ

まちを好きになるアプリ



※広報紙をスマートフォンやタブレットで

3月12日 平塚悟議長が20歳の旅立ち実行委員と市について意見を交わしました。
※本件は議長任期 R7.3.21 以前に行われているため本文中では議長としています。

議長

「20歳の若者が思う甲州市の魅力」

議長 今回は20歳の出発（たびだち）の実行委員会をされた皆様に様々なテーマでお話が聞ければと思います。集まっていたきました。

甲州市の魅力は？

山中 街並みが、特に勝沼中学校の周辺が大好きですね。

竹井 災害が少ない、山に囲まれている分安心・安全なところ。

議長 確かに大規模な災害は少ない。

八巻 東京で一人暮らしをしているので、地元に戻ると癒される。自然の多さは魅力。

議長 高層ビルに囲まれていると……確かにね。

足立 小学校の登下校中に近所の人が挨拶をしてくれる。当たり前に声をかけられる地域性って大切。

議長 小学生は地域みんなの子ども。田舎の良さがあるよね。

久瀧 食べる事が好きなので、フルーツいっぱいいる甲州市は大好き。家族を勝沼ぶどう郷駅に迎えに行ったときにふと駅からの夜景を見ると本当に素敵。東京から勝沼ぶどう郷駅に帰って

ら勝沼ぶどう郷駅に帰ってきたあの瞬間が好きと言われることも多い。

甲州市を案内するとしたら

足立 やっぱりぶどう畑の間の道は歩いてもらいたい。ぶどう畑のにおいという空気感。

山中 ぶどうの丘かな。昼も夜も展望台から見る景色。ここが甲州市だって感じ。

竹井 自分の家に連れて行って何気なくぶどう狩りが出来るっていいですね。

八巻 同じく実家の旬のフルーツ。最近ワインも飲むのでぶどうの丘も。

久瀧 小学生の時、地域学習で様々なワイナリーで勉強した。今は成人となりワインが飲めるようになったので改めて巡りたい。

議長 二十歳の出発でワイングラスはもらった？

皆 はい。

議長 成人して飲む機会が増えれば、地元のワインを勧められるように、ワイナリーは行った方がいいね。ワインだけでなく、市の歴史、文化にも若いうちにいっぱい興味をもってもらいたい。皆さんから日常の

景色が良いって意見は、ぶどうや桃などの果実を作ってくれる農家さんたちがいるから成り立っている。こういう意見はうれしいです。

生まれ育った地域がどうなってる欲しいか

足立 自然を残しつつ発展してほしい。

議長 大規模商業施設が欲しいとかじゃないの。笑

久瀧 高齢者から若者までが関わられるコミュニティがもって増えて明るく生き生きとした街。

議長 コミュニティって話が出たけど、今の皆はSNS？それともリアル？

山中 SNSも使うけど、やっぱ会おうぜってなる。

議長 皆はコロナ禍が高校生だったよね。本当に難しい時代。そもそも集まっちゃいけないって大変だったでしょう。

足立 コロナの時代がなければオンラインゲームはやっていなかったかな。

山中 そうそう、電話しながらゲームとかね。

議長 我々もオンライン会議をしたけど、やっぱ対面の方がいいね。

足立 ですね。自分らもオ

はたち たびだち 20歳の出発実行委員

「自分の未来と甲州市の未来」

ンラインだけってことはなくて結局は集まろうって。

甲州市に望む事

竹井 外で子どもが遊べる社会。今の小学生は外で遊んでいるイメージがない。

八巻 外で遊ぶ子どもの姿が増えるような施設があるといい。もちろん自然はちゃんと残しつつ。

議長 小学生の時欲しかった施設とかはある？

足立 小学生の時はその環境で充分楽しめていた。校庭のサッカーゴールの取り合いでしたから。笑

山中 子どもの頃は、ゲームセンターが欲しいと思っただけ、今思うと外で遊んだり、友達の家に行ったりで十分だったので、商業施設が必要とは思わない。

足立 たまり場になる家ね。

今後も住み続けたいか

竹井 長男なので、家も土地もある。勿論です。

八巻 今は東京で仕事しているが、これは修行と認めているが、これは修行と思っ

ていずれば帰ってその分野で頑張りたい。やっぱ地元は安心感がある。

甲州市に欲しいもの・何とかなしたいもの

議長 率直な意見を。

山中 サッカーが出来る芝生のグラウンド。

久瀧 まだ一度も県外に出た事がないので、不安感もある。でも慣れ親しんだこの街にずっといるのかなと自然に想像できる。むしろ都会にいる自分が想像できないです。

山中 実家は農家なので、いずれは自分でやらなきゃって思う。実はスポーツ少年団指導もやっていただけ、チームがこの4月になくなる。この先、少子化で保育園や小学校があるのかという不安もある。

足立 住み続けたいですね。小さいころから知っている街並みが久々に見て変わってしまっただけで思いたくなくて。ずっと小さな変化を見ていたい。

議長 私も一度東京に出て地元に戻った時変わらない良さを感じた。皆さんの発言を聞いていると嬉しく思う。皆さんの希望が叶うように、市に働きかけ、市がちゃんと支援できるようにしたいですね。

久瀧 私一度東京に出てきた瞬間が大好きと言われたい。

山中 サッカーが出来る芝生のグラウンド。

久瀧 まだ一度も県外に出た事がないので、不安感もある。でも慣れ親しんだこの街にずっといるのかなと自然に想像できる。むしろ都会にいる自分が想像できないです。

山中 実家は農家なので、いずれは自分でやらなきゃって思う。実はスポーツ少年団指導もやっていただけ、チームがこの4月になくなる。この先、少子化で保育園や小学校があるのかという不安もある。

足立 住み続けたいですね。小さいころから知っている街並みが久々に見て変わってしまっただけで思いたくなくて。ずっと小さな変化を見ていたい。

議長 私も一度東京に出て地元に戻った時変わらない良さを感じた。皆さんの発言を聞いていると嬉しく思う。皆さんの希望が叶うように、市に働きかけ、市がちゃんと支援できるようにしたいですね。

久瀧 私一度東京に出てきた瞬間が大好きと言われたい。

山中 サッカーが出来る芝生のグラウンド。

久瀧 まだ一度も県外に出た事がないので、不安感もある。でも慣れ親しんだこの街にずっといるのかなと自然に想像できる。むしろ都会にいる自分が想像できないです。

竹井 自然を生かしたアスレチック、体を動かせる施設（インドア・アウトドア問わず）があれば。空き家対策や閉まっている商店街。八巻 学校の教室を利用したカフェなんかどうだろう。久瀧 人が集まるカフェがもって増えて欲しい。議長 皆選挙には行ったの？



※法改正により18歳が成人となった事により従来の成人式ではなく、二十歳の出発という名で行っている。



特別会計・企業会計

国保人間ドック助成対象は 1200人



甲州市介護予防・日常生活支援総合事業について（市HP）

■国民健康保険事業

問 令和7年度、国保運営協議会での協議予定内容は。

答 8月は令和6年度決算と国保税の納付回数を見直しを、2月は県納付金の確認と令和8年度の予算案を協議していく予定である。

問 歳出のうち約65%を占める県納付金の状況は。

答 納付金額は、1人当たり16万9500円。昨年度より3640円増加し、県内市町村の中で一番高い。

問 令和7年度から国保税が上がるが、滞納者への対策は考えているか。

答 短期証、資格証が廃止になり、収納率に影響が出る可能性もある。今後も小まめに連絡をとり、納税相談に応じていく。

問 人間ドック助成対象者を200人減の1200人分に変更した理由は何か。

答 令和6年度の申込は、1133人で、直近の状況を勘案し、上限設定をした。

問 令和6年度の申込は、1133人で、直近の状況を勘案し、上限設定をした。

問 国の基準に従っており、上乗せ等は考えていない。

問 診療所事業（大藤診療所）医師賠償責任保険の掛け金の減額理由は何か。

答 落合・一ノ瀬出張診療所が3月をもって医療機能が廃止となるためである。

問 電気や水道などの付帯工事は補助対象外である。

問 ももたろう塾の定員を20名以上に増やす考えは。

■介護保険事業

問 ニーズ調査の概要は。

答 第10期介護保険事業計画作成に向け、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査として要介護1から5に該当しない65歳以上の方1300人、在宅介護実態調査として要介護認定を受けている方5000人を対象として調査をする。

問 福祉用具と住宅改修の補助を物価高騰に応じた上限見直しの考えはあるか。



介護保険制度では、要介護、要支援認定を受けている方は福祉用具のレンタルや購入費の支給が受けられる

令和7年度 特別会計の予算額

国民健康保険事業	40億6,324万7,000円
診療所事業	7,131万2,000円
後期高齢者医療	7億0,718万4,000円
介護保険事業	38億5,186万7,000円
大藤財産区	403万5,000円
神金財産区	635万4,000円
萩原山財産区	1,192万7,000円
竹森入財産区	81万9,000円
岩崎山保護財産区管理会	35万1,000円

勝沼ぶどうの丘開館50年 多彩な行事を計画



ぶどうの丘
（公式HP）

■水道事業会計

問 令和7年度に、水道料金のコンビニ支払いが可能になるのか。

答 令和8年度4月からコンビニ収納に対応するため一年かけてシステムなどの改修を行う。

問 水道料金の減免処置には漏水のような場合の減免ではなく、収入に応じての減免処置はないのか。

答 漏水、または市が行っている工事、あるいは凍結対策などの特別の場合、要綱に基づき減免を行っている。生活困窮の方にはあくまでも水道を使っていることで、分割支払いなど、できるだけ負担軽減を図る支払い方法を提示して、支払いをお願いしている。

■下水道事業

問 大和の浄化センターの水に空気を送り込む「ばっ気装置」を入れ替える工事が計画されているが、装置の耐用年数を問う。

答 「ばっ気装置」の耐用



開館50周年を迎え戦略の改革が待ったなしのぶどうの丘

年数は15年だが、現在22年使っている。高額な装置なので装置の全体を替えるのではなく、この中のモニター部分を500万円かけて取り換える。

■勝沼ぶどうの丘事業

問 令和7年度の事業計画

問 ぶどうの丘は令和7年度で開館50年の節目を迎える。8月には50周年記念セレモニー、ぶどうの丘の変遷等のビデオ放映、ビンテージワイン等によるアトラクション、記念グッズ販売などを計画している。11

月には市制施行20周年を記念した新酒まつりを開催し、観光大使の辰巳琢郎氏のトークショーなどを計画している。通年事業として、ワインサーバーのワイン銘柄を4半期を目安に変更し、それに合わせた飲食の季節メニューを提供する。

問 リース期限が切れる設備を再リースして、経費の削減ができないか。

答 可能な限り再リースを行うが、現場の使用状況により新規購入も行う。

■勝沼病院事業

問 バス停前舗装工事の内容を問う。

答 停留所前の敷地が窪んで割れたものを修理する。

令和7年度 企業会計の予算額

水道事業	
事業収益	10億0,039万3,000円
事業費用	9億9,383万5,000円
下水道事業	
事業収益	8億8,654万2,000円
事業費用	8億8,644万0,000円
勝沼ぶどうの丘事業	
事業収益	9億2,499万0,000円
事業費用	9億0,796万1,000円
勝沼病院事業	
事業収益	2,461万8,000円
事業費用	2,461万8,000円

【特別会計とは】特定の歳入を特定の歳出に充てるため、一般会計と区別して設けられる会計です。

【企業会計とは】市が運営する企業（公営企業）の会計です。

令和7年甲州市議会3月定例会は、2月20日から3月21日までの30日間の会期で開かれ、令和7年度一般会計予算案、条例案など34件の事件について慎重審議を行いました。
主な議決内容を要約してお伝えします。

令和7年7月使用分から 水道料金13%値上げ



安全な水を安定的に供給するために

◆令和6年度一般会計補正予算(第9号)は、5億2,178万8,000円を追加し、総額を25億8,318万1,000円としました。歳出内容は、総務費に財政調整基金積立金等として2億8,558万2,000円、民生費に児童保護措置費等として1億1,858万9,000

0円、土木費に橋りょう長寿命化改修事業費等として29,222万4,000円を追加し、教育費に小学校施設管理費等として8,122万4,000円を減額するものです。主な歳入内容は、地方交付税に1億8,957万7,000円、繰越金に2億8,911万5,000円を追加し、

地方特例交付金を7406万7,000円減額するもので、可決されました。

ことに伴い、所要の改正を行う必要があります。可決されました。

◆職員勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休業等に関する条例の一部改正は、令和6年人事院勧告において年齢に応じた柔軟な働き方や介護離職防止のための措置の実現が示されたことを受け、所要の改正を行う必要があり、可決されました。

◆水道事業給水条例の一部改正は、水道事業の運営を適正に行い、市民に、安全で良質な水道水を継続的に提供していくことを目的に、水道料金の見直しを行うため、所要の改正を行う必要があり、可決されました。

◆子ども医療費助成金給付条例の一部改正は、医療機関窓口において、子ども医療費助成金、ひとり親家庭医療費助成金及び重度心身障害者医療費助成金の受給資格者証等の提示を不要とするため、所要の改正を行う必要があり、可決されました。

◆勝沼青少年旅行村設置及び管理条例を廃止する条例制定は、令和6年末をもって、市勝沼青少年旅行村(大滝不動尊キャンプ場)を閉鎖することに伴い条例を廃止するものであり、可決されました。

◆下水道条例の一部改正は、下水道法施行令の一部改正により、大腸菌群数の基準に関する規定が改正された

◆勝沼青少年旅行村設置及び管理条例を廃止する条例制定は、令和6年末をもって、市勝沼青少年旅行村(大滝不動尊キャンプ場)を閉鎖することに伴い条例を廃止するものであり、可決されました。

令和7年度一般会計予算 討論・採決により賛成多数で可決

◆令和7年度一般会計予算は、「可決すべきもの」として予算決算常任委員長の報告に対して反対討論が行われましたが、採決の結果賛成多数で可決されました。

■委員長報告に反対討論
佐藤浩美議員 家計を圧迫する物価高騰の中、3月まで臨時的に行われた保育園

の副食費無償化の継続が検討されていない。また値上げが予定される水道事業への一般会計の繰出もない。さらに訪問介護サービス事業への支援、児童生徒への教育支援など十分とは言えない。以上のことから反対する。

■委員長報告に賛成討論
高畑一幸議員 予算は最大級だが基金等を有効に活用するなど市民への負担増ではない。带状疱疹ワクチンや保育料無償化の継続、遊休農地対策事業の新設、ゼロカーボンシティ推進事業、小学校特別教室への空調整備、節目を迎える20周年事業など収支のバランスが取れた予算であるため賛成する。

◆令和6年度介護保険特別会計補正予算(第5号)は、960万円を減額し、総額を38億5,094万3,000円としました。歳出においては保険給付費を360万円、地域支援事業費を600万円それぞれ減額するものです。歳入内容は国庫支出金を34,990,000円、繰入金を33,580,000円減額するもので、可決されました。

◆市立保育所設置及び管理条例の一部改正は、平成27年度から休止していた大藤保育所及び神金保育所を、令和6年度末をもって閉鎖するため、所要の改正を行う必要があり、可決されました。



予算案等に、3つの反対討論、1つの賛成討論が行われ審議された3月定例会

◆令和6年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)は、4086万7000

新しい 議会構成

新議長に 廣瀬明弘議員

3月定例会において、正副議長及び委員会等の議会構成が変更になりました。

【議長】廣瀬明弘
【副議長】小野公秀

(◎委員長、○副委員長)

【総務文教常任委員会】
◎飯島孝也 ○有賀公子

【議会運営委員会】
◎高畑一幸 ○小林真理子

【予算決算常任委員会】

◎丸山国一 ○矢崎友規
中村勝彦 日向正
岡部紀久雄 高畑一幸
青柳好文 高野浩一
飯島孝也 小林真理子
平塚 悟 相沢俊行
小野公秀 佐藤浩美
有賀公子 荻原哲也

令和7年 臨時会(1月) 3月定例会 議案等議決結果一覧表

(賛成=○ 反対=● 退席=△ 欠席=欠)

種別	議案番号	議案名	議員名	結果
臨時会(1月)	補正予算案	議案第1号 令和6年度甲州市一般会計補正予算(第8号)	P.10	可決
3月定例会	条例案	議案第2号 甲州市情報公開・個人情報保護審査会条例等の一部を改正する条例制定について	P.19	可決
		議案第3号 甲州市職員給与条例等の一部を改正する条例制定について	P.19	
		議案第4号 甲州市子ども医療費助成金支給条例等の一部を改正する条例制定について	P.8 P.19	
		議案第5号 甲州市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び甲州市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について	P.8	
		議案第6号 甲州市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び甲州市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	P.8	
		議案第7号 甲州市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準等を定める条例及び甲州市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	P.19	
		議案第8号 甲州市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例及び甲州市税条例の一部を改正する条例制定について	P.19	
		議案第9号 甲州市立保育所設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について	P.9 P.19	
		議案第10号 甲州市下水道条例の一部を改正する条例制定について	P.8	
		議案第11号 甲州市水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について	P.8 P.19	
		議案第12号 甲州市附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について	P.19	
		議案第13号 甲州市水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例制定について	P.19	
		議案第14号 甲州市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	P.8	
		議案第15号 甲州市勝沼青少年旅行村設置及び管理条例を廃止する条例制定について	P.8	
	予算案	議案第16号 令和7年度甲州市一般会計予算	P.4 P.5 P.9	可決
		議案第17号 令和7年度甲州市国民健康保険事業特別会計予算	P.6	
		議案第18号 令和7年度甲州市診療所事業特別会計予算	P.6	
		議案第19号 令和7年度甲州市後期高齢者医療特別会計予算	P.6	
		議案第20号 令和7年度甲州市介護保険事業特別会計予算	P.6	
		議案第21号 令和7年度甲州市大藤財産区特別会計予算	P.6	
		議案第22号 令和7年度甲州市神金財産区特別会計予算	P.6	
		議案第23号 令和7年度甲州市萩原山財産区特別会計予算	P.6	
		議案第24号 令和7年度甲州市竹森入財産区特別会計予算	P.6	
		議案第25号 令和7年度甲州市岩崎山保護財産区管理会特別会計予算	P.6	
		議案第26号 令和7年度甲州市水道事業会計予算	P.7	
		議案第27号 令和7年度甲州市下水道事業会計予算	P.7	
		議案第28号 令和7年度甲州市勝沼ぶどうの丘事業会計予算	P.7	
補正予算案	議案第30号	令和6年度甲州市一般会計補正予算(第9号)	P.8 P.20	可決
		令和6年度甲州市国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)	P.20	
		令和6年度甲州市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	P.9 P.20	
		令和6年度甲州市介護保険事業特別会計補正予算(第5号)	P.9 P.20	
		岩崎山保護財産区管理委員の選任について	P.9 P.20	
人事案	議案第34号	教育委員会委員の任命について	P.9 P.20	同意
		甲州市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	P.9 P.20	
議員発議案	議案第35号	甲州市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	P.9 P.20	可決
		甲州市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例	P.9 P.20	

臨時会(1月)レポート 議案の審議結果

ふるさと納税好調! 8億円追加で総額40億円へ

1月30日に臨時会が開催され、一般会計補正予算案について慎重審議を行いました。議決内容を要約してお伝えします。

◆令和7年度一般会計補正予算(8号)は、10億8033万1000円を追加し、総額を245億5810万3000円としました。歳出内容は、総務費にふるさと支援基金積立金及びふるさと納税事業費に8億5858万8000円、民生費に電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業費および障害者福祉サービス事業所物価高騰対策支援金給付事業費並びに介護サービス事業所物価高騰対策支援給付事業費として1億3359万3000円、子育て世帯物価高騰対策臨時給付金給付事業費等として7795万円を追加するものです。歳入内容は国庫支出金に2億1722万4000円、寄付金に8億円を追加するもので可決されました。

令和6年度甲州市低所得世帯に対する物価高騰対策支援金について

記事番号: 1-4077

公開日: 2024年12月13日 更新日: 2024年12月13日

物価高騰による負担を軽減し、令和6年度低所得世帯に対する支援金を支給します。対象となる世帯は、令和6年度「おたふく」又は「おたふく」を交付しています。

物価高騰対策支援に関する甲州市公式HPはこちらから→



物価高騰対策(市HP)抜粋
3月初旬から随時発送中

GIKAI TOPICS



令和6年度山梨県広報コンクール

優秀賞

こうしゅう市議会広報第76号(子ども議会特集号)

令和7年1月28日に山梨県広報コンクール合同審査会が開催され、「議会広報紙部門(市の部)」で「優秀賞」に選ばれました。この76号は9月定例会号として10月末に発行し、子ども議会を特集した内容をお送りしました。今後も読みやすく分かりやすい、皆様に親しまれる広報紙を目指していきます。

ハラスメント防止研修を実施

甲州市議会では、議員発案により各議員、ハラスメントに対する正しい知識を学ぶため、3月定例会閉会後の26日に全議員にてハラスメント防止研修をオンラインで受講しました。





小野 公秀 議員

フォーラム進夢



甲州市水道審議会
(市 HP)

問 上下小田原地区の水道整備の進捗を問う。
答 番屋地区、横手地区まで水道管の新設が概ね終了している。令和8年度中には上条地区まで完了する。水道工事が済んだところから順次、使用を始めることは可能か。

問 高齡化などで、耕作放棄地が拡大している。現状を問う。
答 本市農業委員会の昨年秋の調査では、遊休農地は約267ha、前年比で22haの増となっている。市内全体の1割が遊休農地であり、毎年増加している。
問 耕作放棄地対策を問う。
答 耕作できる状態で別の農業者に引き継ぐことに取り組んでいる。

問 災害の直後から復興に向けて、特に必要なのは水だ。甲州市の上下水道における耐震対策の状況を問う。
答 水道の耐震対策は年間1kmから2kmの水道管を耐震性のあるものに交換している。また、道路工事に併せて既存の管を移設する際にも管の交換を行っている。下水道の耐震対策では、重要路線のマンホールと管の接手部分の耐震化を行っている。大和浄化センターにおいても補強工事が完了している。下水道の重要路線と管路及び汚水処理施設の耐震化

率はともに100%だ。
問 埼玉県八潮市で起きた下水道管の損傷による道路の大規模な陥没は、甲州市でも起きる可能性があるか。
答 下水道管のほとんどが塩化ビニール管であり、老朽化率ゼロなので、八潮市と同じことは起こらない。
問 令和6年4月に水道事業が厚生労働省から、国土交通省・環境省に移管された内容を問う。
答 水道整備・管理行政の内、水質や衛生に関することが環境省、水道管や施設の整備、管理に関すること

が国土交通省に移管された。これにより、水道事業の経営基盤強化、老朽化や耐震化への対応、また、災害発生時に上下水道を一体とした国からの支援が受けられることとなった。
問 上下水道は利用者からの使用料収入により運営されているが、特に、上水道は旧簡易水道との統合により、厳しさが増している。運営状況と今後の計画について問う。
答 維持管理のための資金が不足していることから、一般会計から営業外収入に



令和7年度から下小田原への配管工事が始まり、送水が開始される上小田原配水池

問

上下水道事業の適正化を問う

答

両事業の健全性が保てるよう事業運営をしていく

6人の議員が 市政を問う!



国際女性デーの8日に合わせ、本定例会本会議2日目、3日目は、市議や市当局らが、シンボルフラワーのミモザのコサージュを身につけて臨んだ。

女性議員の着用は毎年実施していたが、男性議員や市当局に呼びかけたこの取り組みは甲州市議会では初。有賀議員が身につけることを呼びかけた。

質問議員	質問内容	ページ
小野 公秀 (フォーラム進夢)	①上水道及び下水道事業について ②耕作放棄地について	13
佐藤 浩美 (日本共産党)	①子どものすこやかな学びを保障するために ②平和な世界を作るために	14
小林 真理子 (市民ハーモニー)	①令和7年度一般会計予算について	15
相沢 俊行 (甲州希望の会)	①職員の副業を農作業に限定して認める新制度について ②2025年度からの「アメリカシロヒトリ等害虫防除補助事業」について ③災害避難所としての中学校体育館の補修・改修について ④2025年度からの「带状疱疹ワクチン定期接種」について	16
飯島 孝也 (市民ハーモニー)	①市民と行政の協力や連携について ②産業振興について ③GIGA スクールのこれから	17
有賀 公子 (公明党)	①外来種への注意喚起について ②災害時の避難所等環境整備について ③市民の健康を守るための取り組みについて ④投票率向上のための投票環境整備について ⑤市制20周年の取り組みについて	18

※一般質問の発言順序は抽選により決定しています。

一般質問

3月定例会では、産業・教育・福祉など市政全般にわたり、3月4日・5日の2日間、一般質問が行われました。それぞれの内容を要約してお伝えします。

詳細な内容は、甲州市議会ホームページ上の会議録検索システムをご覧ください。3月定例会会議録を市立図書館などでご覧下さい。掲載・発行はいつでも6月上旬の予定です。



会議録検索
システム



小林真理子 議員

市民ハーモニー



甲州市環境センターごみ処理場跡
地利活用に関するアンケート結果
(市HP)

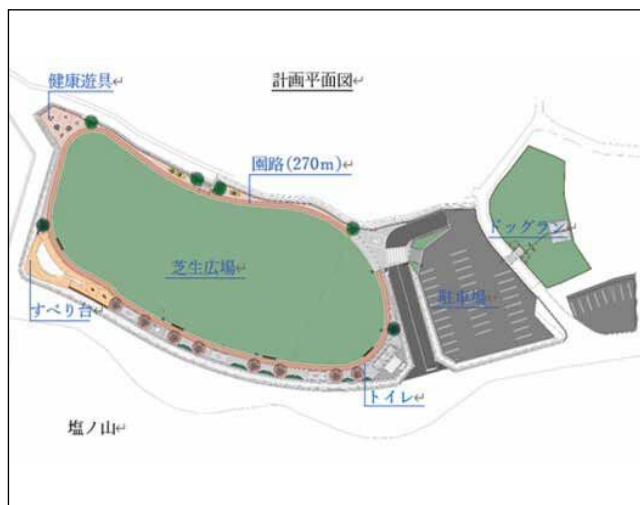
問 市長公用車購入について
必要性を問う。
答 総走行距離12万8000kmであり、7年度末には

問 環境センター跡地広場
改修事業が費用過大に見えるがその内容は。
答 芝生広場での軽スポーツや健康づくり器具、駐車場、トイレ、ドッグラン等市民の要望を取り入れた設置基準に満たした設計額。完

問 令和7年度一般会計予算208億円が当初予算として提案されたが、市の標準財政規模について問う。
答 標準財政規模は市の標準的な状態で通常収入されるであろう経営的一般財源の規模を示すものであり、令和6年度は普通交付税の再算定後の額で104億2558万7000円。
問 標準財政規模104億円に対し令和7年度は208億円(一般会計当初予算であり、この膨らんだ要因は)。
答 近年、国や他自治体においても当初予算が肥大している状態である。増加要

因は義務的経費での人件費・会計年度任用職員も含む職員給与等1億1700万円余増、扶助費・制度拡充に伴う児童手当等1億5600万円余増、投資的経費では橋りょう長寿命化改修事業、環境センター跡地広場整備事業、小学校特別教室等空調機整備事業など4億2500万円余の増加などが要因。
問 中長期財政推計からはふるさと納税10億円と見込んだ場合でも歳入歳出は164億円余である。令和7年度当初予算208億円との乖離について問う。
答 中長期財政推計は計画的な財政運営をすすめるための基礎資料などの目的で作成し公表しており、令和3年度から令和12年度までの10年間を推計している。この金額の乖離の要因はふるさと支援基金を10億円ベ

ースで推計していること、児童手当拡充が反映されていない事。ふるさと支援基金への依存度が増加しているなど課題はあるが、総合的には健全な財政状況である。
問 市の財政運営について、歳入の増加は難しい面があるが、人口減少の中、



令和6年度に設計業務が完了した旧環境センター跡地計画平面図

持続可能な市を目指すために歳出抑制、削減と効率化をどう進めるか問う。
答 義務的経費、投資的計費を除く経費については限度額を設定し削減を図った。特に公共施設の電気料見直しから約3000万円の減少。また業務においても統合内部情報システム導入、DX事業による効率化などコスト削減を図る。

10年の経過となるため。
問 市長車等公用車について、走る宣伝効果等ふまえたラッピングや環境に配慮した車種等の考えはないか。
答 財政課や庁内で検討もしたい。

問 過去最高の当初予算、市の標準財政との乖離は
答 肥大化しているが健全な財政運営に努める

問 過去最高の当初予算、市の標準財政との乖離は



佐藤 浩美 議員

日本共産党



学校における熱中症対策
ガイドライン.PDF
(県HP)

問 学校における熱中症対策の取り組みは

答 小学校特別教室への空調設備
設置工事を進めていく



エアコンが配備される予定の小学校特別教室

問 酷暑の甲州市だが、子どもたちの学ぶ環境についての熱中症対策はどのようなになっているか問う。
答 学校管理下における熱中症事故の発生を未然に防ぐため、教職員が的確に判断し円滑に対応できるよう市内の小中学校における熱中症対策ガイドラインを策定している。温湿度計を用い気温、湿度、日射、放射風の要素を取り入れた暑さ指数を基準とした運動・行動指針を定め対応している。
問 登下校時に熱中症等で具合が悪くなった時の対策はどのようなになっているか。

問 ひだまり教室の現在の状況について問う。
答 これまでの小学校5年生、6年生、中学校1年生から3年生の受け入れに、本年度からは小学校4年生の受け入れも開始し、指導員も5名に増員し対応している。
問 子どもたちの心のケアや保護者のサポートなど先生に代わり対応する専門職

のスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーは、どのような体制で学校にはいつているのか。
答 市単独で3名のスクールカウンセラーの雇用でいつでも対応できる体制を整えている。県のスクールソーシャルワーカーは、社会福祉士、精神保健福祉士など専門知識を有した3名が必要に応じて来校するなどケース会議で連携を取っている。
問 核兵器廃絶平和宣言都市である甲州市として、ノーベル平和賞を受賞された日本被団協の方に来ていただき講演会などを行う考えはあるか。
答 市長 本市としても核兵器廃絶の平和都市宣言をしているので、戦後80年の取り組みとしても、また市制20周年でもあることから講演会はふさわしいと考えている。
問 現在の中学校での平和学習の取り組み状況は。
答 地域学習の一環として戦争体験のある方から当時の様子を聞き取るなど、平和教育への取り組みを行っている。

※日本原水爆被害者団体協議会



飯島 孝也 議員

市民ハーモニー



甲州市GIGAスクール

問 旧大和中学校の再利用検討協議会が2年間の議論を経て一定の方向性が報告されたが、市との連携を問う。

答 協議会から市に寄せられた質問等は、担当部署に確認し速やかに回答し、協議会の自主的な運営を尊重し関わってきた。方向性として、全日制の普通科高校である自然学園高校より申出があり、協議会はプレゼンを聞いた。大和中学校複合施設、宿泊体験等を協議し特に宿泊は地域での宿泊運営は困難である事及び自然学園高校は否定しない、この2点の回答を市に頂く。

問 まちづくりは市民等の主導・発意で課題解決や未来への創造を進める考えは。

答 市民がまちづくりに主体的に参画・協働出来るよう、市民の代表者の意見や市民アンケート、パブリックコメントを実施し市民の声を反映した甲州市総合計画を策定した。今後も政策の立案や実行に、市民、市議会、市当局の立場を尊重し市が良い方向に前進するよう努めていく。

問 公共施設の廃止や民間譲渡などに伴う再活用、施設の活性化について、市は市民に對しどう向き合おうか。

答 市は公共施設跡地活用基本方針を定め、地域住民の意見等を把握し基本方針に沿い協議を進めている。

問 農業の担い手が法人や大規模農家に転換すること支援する考えを問う。

答 現在所在地が市内の会社組織、農地所有資格法人（以前は農業生産法人）は25社、農業に参入している一般法人は18社。個人の農業経営者が法人化を目指すことは今後増加すると想定される。市への相談の場合は、状況に応じて国や県と連携しながら支援を行っており、

問 今後も同様に継続していく。農家の栽培する生産物を集めて、商社的なこと、加工や観光、製造とか農業の多角化を市として支援する考えを問う。

答 農業の多角化6次産業化は近年の流れと認識し、個人農家がねだした農産物を加工販売する事例もある。経営の多角化に対し国・県の補助事業の執行実績もある。市は今後も事業に対する支援を事例に応じた確かな対応をしていきたい。

問 GIGAスクールに取

り込む中で出た課題を受け、今後どう展開していくのか。

答 教育長 昨年12月文部科学省が学習指導要領改訂に当り今後学校現場において今話題のICT端末を学習基盤とする中で、どのように子どもたちを成長させていくべきかと考えている。市内小中学校の児童生徒が自然・歴史・文化・産業等を地域の方々から学び学習の成果をデジタル技術を活用し、市の魅力を市内外に発信できるような事業を7年度行っていく。



住民から再利用が待たれる旧大和中学校の校舎

問

農業の多角化を支援する考えは

答

事業に対する支援を事例に応じて的確に対応していきたい



副業事業が繁忙期の人手不足解消の一手となるか

問 職員の副業を農作業に限定して認める新制度について問う。

答 許可申請の基準が明確となり、許可を受けた職員は繁忙期の農家の手伝いを行う事が可能となった。

問 許認可権や調査権を持つ部署の職員が副業先の相手方が利害関係者の場合はどうなるのか。

答 利害関係にあたる認められる個人、法人の下で今回の制度を利用して職員が作業を行うことは出来ない。

問 農作業に限定した点が不公平という市民の声が寄

せられていますが、人手不足が著しい介護職等の他業種への副業は検討されたのか問う。

答 本市の果樹栽培農業が基幹産業であることから総合的に考え、今回の制度創設に当たっては、農業に特化した制度とした。

問 現状の地方公務員法に照らして、他業種への副業はできないのではないのか。

答 報酬を得て事業または事務に従事することはできないとされている。しかし、任命権者の許可のもと国家公務員及び地方公務員の社会貢献活動に関する許可の事例がある。本市においては地域の主産業である果樹農業を支える制度であり、単に人手不足を職員が補うという趣旨ではない。

問 耕作放棄地や休耕地等の害虫駆除防除の薬剤と機械の使用に関する補助申請の流れについて問う。

答 地域として対応する場合は区長から申請を出していただく。防除機等の借り上げ料は1万円を限度として、防除薬剤購入費は1回あたり5000円を限度としてそれぞれ補助する。

問 果樹農業地帯として力

めムシも防除対象になるか。

答 害虫の定義として判断している。

問 旧大和中学校及び統合後の塩山北中学校は災害避難所として体育館の改修、補修を現行の学校施設整備計画に倣い行うのか問う。

答 学校施設ではないため現行の学校施設整備計画に基づき修繕は行わない。

問 学校施設として使用されない体育館の災害避難所整備としての観点を問う。

答 避難所としての施設の在り方に目を向けたい。

問 松里中学校の体育館のさびや腐食の対応を問う。

答 状況について確認しており検討をしていく。

問 65歳以上の方を対象に带状疱疹ワクチン定期接種の一部が公費で補助されるが、新制度導入の必要性和措置の内容を問う。

答 定期接種の取扱いとなることに伴い、公費助成開始に向け準備を進めている。

問 带状疱疹ワクチンの定期接種が半額で受けられるが、市民への周知は。

答 市ホームページで周知する。



問

職員の副業を農作業に限定して認める新制度は

答

繁忙期の農家を支援する制度としている



相沢 俊行 議員

甲州希望の会



アメリカシロヒトリ等害虫防除事業補助金について（市HP）



動画で▶
Check!

問 災害時の避難所となる学校体育館等への空調設備の設置は



有賀 公子 議員

公明党



「オオキンケイギクは
特定外来生物です！」
(市 HP)

答 今後調査研究する



「オオキンケイギク」(大金鶏菊)は特定外来生物で
栽培は禁止

「オオキンケイギク」は、特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律により、特定外来生物に指定されている。北アメリカ原産の外来種で繁殖力が強く、在来の植物の生育場所を奪い生物多様性に悪影響を与える可能性もあると言われている。市民への周知、注意喚起をどう考えているのか。

現在、市ホームページにオオキンケイギクに限らず、外来生物に対して注意喚起を行っている。今後は、広報等の掲載も含め、引き続き市民への周知を図る。

国は本年度補正予算で、学校整備の空調設備に予算を計上し、空調を整備する自治体への臨時特別交付金を新設した。災害時の避難所となる施設、学校体育館等への空調設備の設置について、市の考えを問う。

国の空調設備整備臨時特別交付金採択要件は、避難所に指定されている学校であること、及び断熱性が確保されていることの2点である。本市の学校屋内運動場は、断熱性が確保されておらず、改修には多額の費用が必要となる見込みから、学校施設整備計画に基づく大規模改造事業の際に、空調設備設置と併せて実施していく必要がある。今後調査研究する。

大規模災害における通信確保のため、指定避難所等への衛星インターネット機器等の新技術の導入が望まれる。市の考えを問う。

非常時等の通信手段として、衛星携帯電話8台を保有・配備している。公共安全モバイルシステムについては、先進事例等を調査し検討する。

総合健診の受診率向上に向けて、市の取り組みを

問 冊子を作成し、毎年5月に全戸配布しているほか、健康診断希望調査を年1回実施している。また、保健環境委員・推進員の皆様に、各地区におけるチラシの回覧や放送による周知にも協力いただいている。

投票率向上のための投票支援カードと、投票所におけるコミュニケーションボードの活用について市の考えは。

選挙人において何らかの支援が必要な場合、事務従事者による人的介助を行っている。より一層のきめ細やかな支援が可能となるよう、投票支援カードの導入やコミュニケーションボードの設置についても検討する。

デジタル技術を活用した電子投票は、本市にも必要になってくると思うが、市の考えは。

選挙事務については正確で公正公平な執行が求められるため、本市におけるデジタル技術を活用した選挙の取組については、引き続き法整備を行う国や他の自治体の動向を注視していく。

厚生経済常任委員会

3/7

審議会の答申に沿って 水道料金を改定



水道事業給水条例
(市 HP)

厚生経済常任委員会を3月7日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

神金地区から跡地利用の要望があったか。

地域の活性を見据えた要望はある。

子ども医療費助成金支給
条例等の一部改正

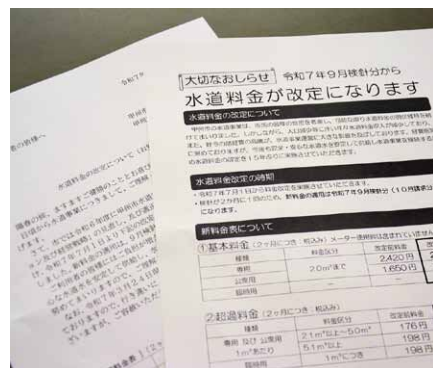
対象となる家庭において
メリットがあるのか。

医療費助成の受給者証
として利用できる。

特定教育・保育施設及び
特定地域型保育事業の運営
に関する基準を定める条例
及び家庭的保育事業等の設
備及び運営に関する一部改
正

既存保育園との違いは。
この条例の定める保育
園は市にはない。

市立保育所設置及び管理
条例の一部改正



4月中旬各戸に配布された
水道料金値上げのお知らせ

水道条例に沿って減免、
免除を行う。

水道の布設工事監督の条
例改正
対象は職員か。

職員も含め、民間人に
委嘱できる条項もある。

その他で質疑した項目は
以下のとおりです。

国保条例◎医療費の抑制

指定ごみ袋の制度等

厚生経済常任委員会
◎中村勝彦 ◎矢崎友規
日向 正 岡部紀久雄
小林真理子 小野公秀
佐藤浩美 荻原哲也

総務文教常任委員会

3/10

いじめ問題

専門委員会の設置



甲州市いじめ防止
基本方針・PDF
(市 HP)

総務文教常任委員会を3月10日に開催しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

甲州市職員給与条例等の
一部改正

改正内容を問う。

12月の議会で、4月に
遡る給料表改定は承認され、
今回の給料表については、
基本的に現在受けている職
員の給料は変わらない。運
用の中で昇給とか昇格はし
やすくなる。

甲州市附属機関の設置に
関する条例の一部改正

新たに設置される「甲
州市いじめ問題専門委員
会」の運用を問う。

いじめによる重大事態
が発生した場合に設置され
る、10名以内の専門委員会

である。弁護士等委員の選
任はこれからである。

これまで本市で重大事
態はあったのか。

重大事態は発生してい
ないが、いじめは出ている
と認識している。

その他で質疑した主な項
目は以下のとおりです。

◎旧大和中学校の利活用◎
情報公開・個人情報保護審
査会条例◎塩山北中学校統
合で、塩山中学校以外を選
択した生徒の制服等の支援

◎ぶどうの国文化館の保管
物の移動先等◎誤った火災
情報による出勤報酬

総務文教常任委員会
◎高畑一幸 ◎飯島孝也
丸山国一 廣瀬明弘
青柳好文 高野浩一
平塚 悟 相沢俊行
有賀公子

動画で▶
Check!



厚生経済



総務文教



議長あいさつで報告会開始

議会報告会

初開催・議会報告会
開かれた議会を目指して

令和7年2月7日・8日、9日の3回に分けて甲州市議会が議会報告会を開催した。これは甲州市議発足以来初の試み。12月定例会後の議会報告会として、塩山・勝沼・大和の3地区を会場に実施し、参加者はのべ41人。

議会報告会は2部構成で行い、1部は「議会の仕組み・両常任委員会からの報告」2部は「意見交換会」とした。まず議長挨拶で始まり、廣瀬議会運営委員長が市議会の仕組みを説明した。このスライドはキャリア教育出前授業で用いている中学生用のスライドを駆使し、二元代表制の仕組みや議会の委員会構成、所管内容、本議会での審議の過程など、議会の概略説明を行った。



それぞれの委員会の報告

委員長から現在行っている所管事務調査「公共交通に関すること」、中村厚生経済常任委員長から同じく所管事務調査「国保事業に関すること」についてそれぞれ説明があり、両常任委員会の所管事務調査の進捗状況についての報告があった。

地域の課題を意見交換

続いて行われた2部の意見交換会では、一部の報告を受けての質問や感想、また常日頃感じている地域の課題等、様々な意見が活発に出た。各地区とも参加人数に応じて市議＋市民で5



それぞれの委員会の報告

6人となるようテーブルに分かれ、意見交換を行った。意見は用意された付箋に書き、模造紙に貼る事で、意見交換会終了後に各テーブルの代表が発表しやすくするなど円滑に会が進められるよう工夫した。出てきた意見の付箋を見るとそれぞれ地域ごとに抱えている課題は違いがあり、各地区で報告会を行った甲斐があったと感じた。



時間延長もあった意見交換会

一部意見抜粋
●子育て支援
●基幹産業である農業の維持
●旧大和中学校の利活用
●交通弱者の実態把握など。報告会の様子は、3月定例会初日に廣瀬議会運営委

員長から報告があり、また各家庭に様子が伝わるよう3月市広報にて回覧を行った。

当日はご参加いただき、誠にありがとうございました。

常任委員会
レポート

動画で
Check!

補正予算



令和6年度
補正予算

予算決算常任委員会

3/6

3/11

トイレカーを1台配備予定
イベントでの広報活動も視野

新規就農を
お考えの皆様へ
(市HP)

予算決算常任委員会を3月6日、11日に開催し、令和6年度補正予算を審査しました。主な審査内容を要約してお伝えします。

令和6年度一般会計補正予算(第9号)

状況は。評価は3年に1度行っており、市内209カ所の調査では0・96%の下落が見られる。

だが、0歳児の入園者数の増加があり補正の増額となっている。

費について減額がされているが状況を問う。

今後の生徒の状況も考えていく。またスクールバス利用手引きを作成し万全を期して生徒保護者等の理解も得ていく。



配備予定のトイレカー
平時はイベント等で広報を行う

令和3年度は31件、4年度は19件、5年度は16件、6年度は11件の予定であり、年々減少している。

令和5年度実績値を基とした事業費を確保したが、5類への移行以後、接種希望者は減少した。体制としては万全体制と考える。

令和5年度実績値を基とした事業費を確保したが、5類への移行以後、接種希望者は減少した。体制としては万全体制と考える。

令和5年度実績値を基とした事業費を確保したが、5類への移行以後、接種希望者は減少した。体制としては万全体制と考える。

